

米国 TSCA インベントリ更新（2023/2）のお知らせ

2023年2月、米国環境保護庁（EPA）から有害物質規制法（TSCA）のインベントリの更新が発表されました。約半年ごとに更新の予定となっておりますが、今回は約1年ぶりの更新となります。

このインベントリは米国内で製造・輸入・使用されている、または過去に製造・輸入・使用されていた既存化学物質のリストです。今回の更新で収載物質数は合計 86,685 物質になり、そのうち 42,170 物質が米国で流通しているアクティブ物質となります。なお、昨年更新時には、377 物質がインベントリの秘密の部から公開の部へ移されましたが、当局の発表によると、今回の更新でも数百物質が公開の部へ移され化学物質名称が公開されたとのことです。

また、インベントリの更新では、規制フラッグも更新されています。現在使用中または今後使用予定の物質についてインベントリを検索する際には、「FLAG」欄の確認も重要となりますのでご注意ください。

収載物質数 2023/02 時点	合計	86,685	／	アクティブ	42,170
(前回) 2022/02 時点	合計	86,631	／	アクティブ	42,039

ここがポイント💡

さまざまな理由で秘密の部から公開の部へ物質が移されていますが、以下機密性の審査が理由の1つです。
・2017～2018年にかけて、インベントリリセットのための届出が事業者により義務付けられ、2006年6月21日以降に米国内で製造・輸入・加工された物質が報告されました。その際、報告物質が秘密の部の収載物質で、事業者が機密性を保持することを主張した場合は、その理由の提出が求められました。それらの物質の機密性主張に対し、EPAは2020年3月に審査手順を公表し審査を進めており、審査の結果次第で秘密の部から公開の部へ物質が移されています。（2024年2月までに審査完了予定）

EPAは電子システムCDXを通じて、機密保持主張に関する重要な情報を送信しています。そのため、CDXに届くTSCA届出に関する通知を定期的に確認するように届出者に対して注意を促しています。

次回のインベントリ更新は、2023年夏頃の予定となっております。

ご不明な点がございましたら、下記お問い合わせ先までお気軽にご相談ください。

参考：

EPA | Now Available: Latest Update to the TSCA Inventory

<https://www.epa.gov/chemicals-under-tsca/now-available-latest-update-tsca-inventory-4>

■お問い合わせ先

株式会社三菱ケミカルリサーチ 製品安全評価部門 環境・健康・安全評価センター

〒160-0017 東京都新宿区左門町16番地1 四谷TNビル5階

HP：<https://www.mitsubishichem-res.co.jp/psa/contact/>